

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名
		新潟県
市町村・組合名	新潟市	
病院名	新潟市民病院	
施設及び業務概況等		
法適用区分	条例全部	特殊診療機能ド透1未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院 非該当
建物面積	57,805 m ²	不採算地区中核病院 非該当
診療科数	36	指定病院の状況 救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置 7:1
DPC対象病院	対象	経営形態 直営
		類似区分 500床以上

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療
 ※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	652	82.8	83.1	80.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	16	19.8	21.8	26.5
感染症	8	0.6	4.8	105.3
計	676	80.3	80.7	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.2	11.9

設立団体の状況			
人	口(人)	789,275	
決算規模	(千円)	453,934,065	
標準財政規模	(千円)	245,081,660	
財政力指数		0.64	
経常収支比率	(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率	(%)	-
	連結実質赤字比率	(%)	-
	実質公債費比率	(%)	12.4
	将来負担比率	(%)	121.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	27,390,262			
1 経常収益	27,175,557			
(1) 医業収益	24,348,820			
(うち修正医業収益)	23,584,852			
① 入院収益	16,627,236			
② 外来収益	6,589,608			
診療収入計	23,216,844			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	1,131,976			
(うち他会計負担金)	763,968			
(2) 医業外収益	2,826,737			
(うち国・都道府県補助金)	54,923			
(うち他会計補助・負担金)	1,789,200			
(うち長期前受金戻入)	621,450			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	214,705			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	28,985,533			
2 経常費用	28,967,006			
(1) 医業費用	27,248,746			
① 職員給与費	13,845,010	56.9	60.8	53.3
② 材料費	8,164,898	33.5	27.1	33.0
(うち薬品費)	4,317,267	17.7	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,847,631	15.8	11.8	14.1
③ 減価償却費	1,118,303	4.6	8.6	7.4
④ 経常費用	4,032,006	16.6	22.0	17.2
(うち委託料)	2,465,587	10.1	11.8	10.2
⑤ 研究研修費	76,085			
⑥ 資産減耗費	12,444			
(2) 医業外費用	1,718,260			
(うち支払利息)	306,315	1.3	0.9	0.7
(3) 特別損失	18,527			
損益経常損益	-1,791,449			
純損	-1,595,271			
累積欠損金	7,882,121			
経常収支比率	93.8		93.0	94.3
医業収支比率	89.4		83.9	89.6
修正医業収支比率	86.6		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収支比率	9.4		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	85.0		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)		
区分	決算額	
資産合計	26,814,504	
1 固定資産	17,187,360	
(1) 有形固定資産	16,926,523	
(2) 無形固定資産	7,637	
(3) 投資その他の資産	253,200	
2 流動資産	9,627,144	
(1) 現金及び預金	4,991,862	
(2) 未収金及び未収収益	4,170,736	
(3) 貸倒引当金(△)	24,819	
(4) 貯蔵品	163,804	
3 繰延資産	-	
負債合計	27,381,671	
1 固定負債	21,928,422	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,721,770	
(2) その他の企業債	800	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	5,191,045	
(6) リース債務	14,807	
2 流動負債	4,700,399	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,706,233	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	898,551	
(6) リース債務	11,472	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	1,962,789	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	752,850	
(1) 長期前受金	16,272,209	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	15,519,359	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-	
資本合計	-567,167	
1 資本	7,307,820	
2 剰余金	-7,874,987	
(1) 資本金	7,134	
(2) 利益剰余金	-7,882,121	
負債・資本合計	26,814,504	
不良債権	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額(△)	567,167	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-	
備考		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,553,168	2,553,168
資本勘定繰入	925,163	925,163
計	3,478,331	3,478,331

不良債権額・不良債権比率の過去3カ年推移		
年度	不良債権額(千円)	不良債権比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から他の医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債権額」、「不良債権比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、適予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。